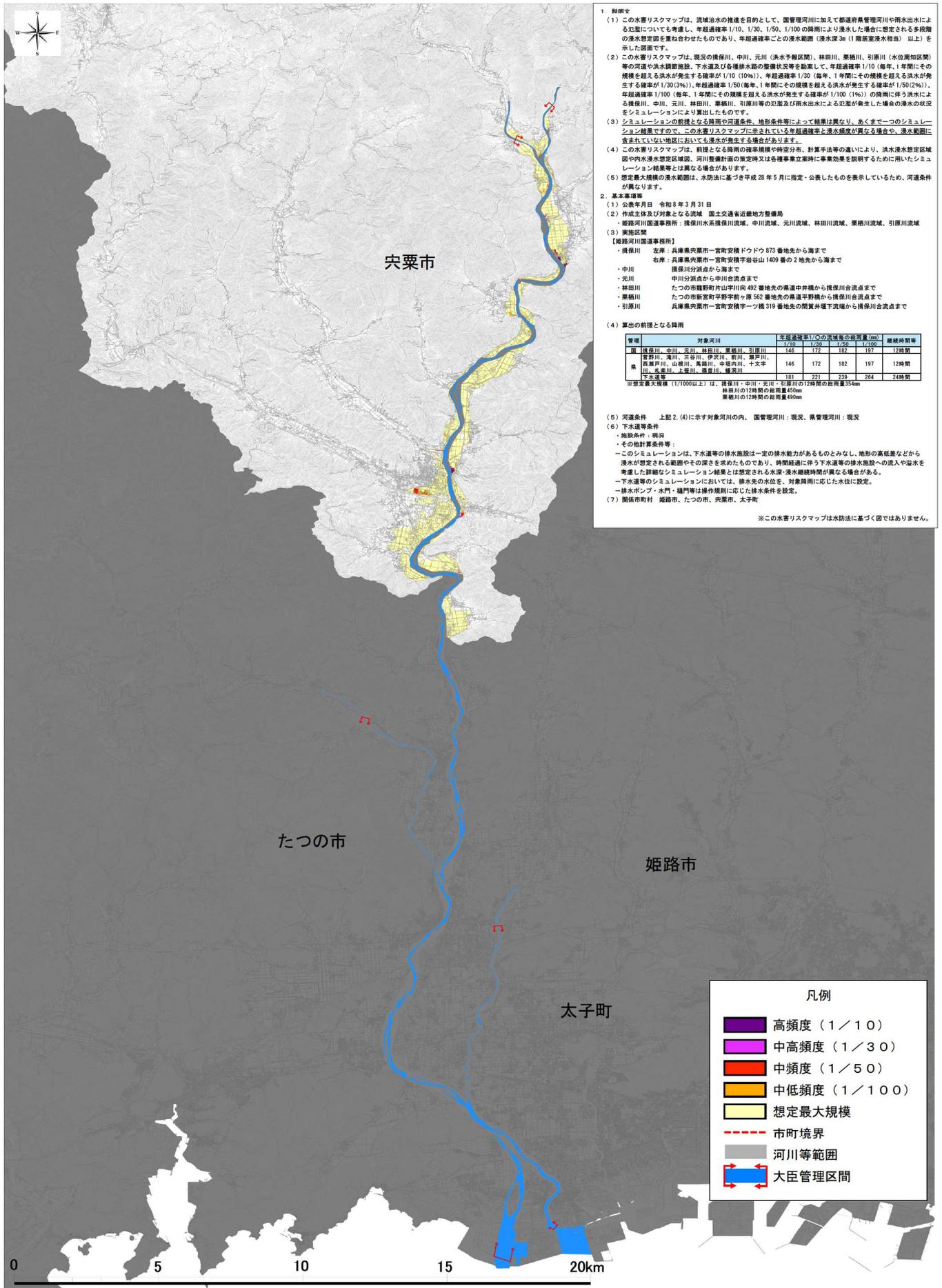


揖保川水系 内外水統合の水害リスクマップ

【現況河道】

浸水深3m(1階居室浸水相当)以上の
浸水が想定される範囲を表示



1. 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮し、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定範囲を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深3m(1階居室浸水相当)以上)を示した図面です。

(2) この水害リスクマップは、現況の揖保川、中川、元川(洪水予報区間)、林田川、栗橋川、引原川(水位高知区間)等の河川と洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水による浸水)、中川、元川、林田川、栗橋川、引原川毎の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) シミュレーションの前提となる降雨や河川条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。

(4) この水害リスクマップは、簡便なる浸水の発生規模や発生分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業策定時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

(5) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年5月に指定・公表したものを表示しているため、河川条件が異なります。

2. 基本事項

(1) 公表年月日 令和8年3月31日

(2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省近畿地方整備局

(3) 実施区間

【姫路河川国道事務所】

- 揖保川 左岸：兵庫県赤松市一宮町安積ドウドウ873番地先から海まで
右岸：兵庫県赤松市一宮町安積字岩谷山1409番の2地先から海まで
- 中川 揖保川分派点から海まで
- 元川 中川分派点から中川合流点まで
- 林田川 たつの市龍野町片山字川向492番地先の溝道中井橋から揖保川合流点まで
- 栗橋川 たつの市新宮町平野字野ヶ原562番地先の溝道平野橋から揖保川合流点まで
- 引原川 兵庫県赤松市一宮町安積字ツツ橋319番地先の閉野井堰下流域から揖保川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨

管理	対象河川	年超過確率1/〇の流域毎の降雨量(mm)				継続時間等
		1/10	1/30	1/50	1/100	
高	揖保川、中川、元川、林田川、栗橋川、引原川	146	172	182	197	12時間
	宮野川、湯川、赤松川、御所川、深平川	146	172	182	197	12時間
中	西瀬戸川、山崎川、真緒川、中堀内川、十文字山、北瀬川、上栗川、湯原川、備前川	181	221	239	264	24時間
	※想定最大規模(1/1000以上)は、揖保川・中川・元川・引原川の12時間の総雨量354mm 林田川の12時間の総雨量400mm 栗橋川の12時間の総雨量400mm					

(5) 河川条件 上記2.(4)に示す対象河川の内、国管理河川：現況、県管理河川：現況

(6) 下水道等条件

- 施設条件：現況
- その他計算条件等：
 - このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高程差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
 - 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に対応した水位に設定。
 - 排水ポンプ・水門・樋門等は整備スケジュールに記した排水条件を設定。

(7) 関係市町村 姫路市、たつの市、赤松市、太子町

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

